



# ひよこぐみだより

3月号



尚徳福祉会

とちょう保育園

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の日差しを感じられるようになりました。4月から1年が過ぎ、ひよこ組も締めくくりの時期となりました。この1年を振り返り、1人ひとりのお子様が、自分のペースで大きたくましく成長した姿を、うれしく頼もしく感じている今日この頃です。残りあと僅かの日々を皆で大きくなった事を喜び合いながら過ごして行けたらと思っています。

## 3月の保育目標

- 安心できる保育士と信頼関係の下、自己を十分に表現する  
(保育士に見守られながら、おままごとであそびたい!やご飯が食べたい!と言った自分の思いを表現する)
- 指差し、身振り、二語文と気持ちが通じ合うことの喜びを味わう  
(保育士やお友だちと、身振りや簡単な言葉等で気持ちが通じ合う事の喜びを味わえるよう、生活や遊びを大切にしていきたいです。)



## 保護者会のお知らせ

日時：3月20日(水) 16:00~17:00  
場所：こぐま組保育室 持ち物：保護者証

今年度最後の保護者会です。1年間のクラスの様子やお子様の姿、DVDの上映、来年度に向けて、保護者の皆様より(ご家庭での様子)などを予定しています。お忙しいところ恐縮ではございますが、皆様のご参加をおまちしています。(出欠票の提出を3月4日までにお願いいたします。)

~こんなに大きくなりました~

食事・・・おっぱいがいいよ、ミルクがいいの、と泣いていた事が懐かしいくらい、1回食、2回食、3回食、完了食、乳児食と段階を経て、苦手なモノも出てきたけれど、食べる事が楽しく美味しく大好きになり、自分で食べる事に意欲も自信もつけてきたひよこ組さんです。ことは・・・「あーあー」「ウンウン」とまだ言葉になる前のお話から始まり、「まんま」「ねんね」「あっちー」「おいしい」「ばいばい」「またねー」と生活の中や絵本の世界、毎日の言葉のふれあいの繰り返しから、たくさんの言葉を吸収しているひよこ組さん、今後のおしゃべりが楽しみです。他にもたくさんの大きくなったねがあります。続きは、保護者会で。

♪皆で過ごしたひよこ組もあと少し。至らない点多々あったと思います。お家の方のご理解ご協力に心から感謝し、お子様との忘れられないエピソードで締めくくりたいと思います。

- ・自分がしてもらっていたことを、新しく入ってきた小さなお友達にさせてあげている姿を見て、お兄さん、お姉さんになったなと成長を感じました。
- ・Oちゃんが、Oちゃんにおもちを貸してくれました。「優しいね、ありがとう」と頭を下げるとOちゃんも「ありがとう」とお辞儀。するとOちゃんもお辞儀。お辞儀のキャッチボールがしばらく続きました!
- ・散歩中、突然足を止めた△ちゃん。目をつむって空を見上げています。すると木の葉が揺れる音と共に、微かに「チチチ…」と小鳥の鳴き声が…。子どもの感受性に圧倒された瞬間でした。
- ・指先を痛めていた時のこと、Oちゃんが気づいて「せんせい、いたいの?」「うん、痛い」と答えると、「いいこ、いいこ」と頭を撫でてくれました。優しさ、心の育ちを感じた一瞬でした。
- ・毎朝お部屋で手洗いしていると、「おはよ～」と声をかけてもらい、入室すると「今日もいっぱい遊ぼうねー」と代わる代わるハグしに来てくれる子どもたち。温かい気持ちにさせていただくひと時です。

一年間ありがとうございました。